



12月実行委員会だより

平成30年12月25日発行

港区立御成門中学校
PTA会長 佐野貴久

平成30年12月15日(土) 午前11時～ ランチルームにて

佐野会長より

本日は、師走の寒い中、実行委員会に参加いただきありがとうございます。先月は六本木中学校開校20周年行事に参加したため欠席となり、失礼いたしました。

さて、あっという間に2学期も終わろうとし、平成最後の年末を迎えます。少し前の話になってしまいますが、合唱コンクールには多くの保護者の皆さまにご参加頂きましたが、校長先生の指揮に合わせて、生徒が自然と手を振り始めてくれるというサプライズがあり、大変感動的なものとなりました。またダンス部の全国大会金賞受賞など、本年は御成門中学校にとって、また新しい歴史を築くことができたと思います。

これも日頃から、実行委員会を中心として、保護者の皆様にご協力頂きPTA活動を推進していることが、生徒に良い影響を与えていることによるものと確信します。改めて実行委員会の皆さまに感謝申し上げます。

さて明年は、1月11日に恒例の新年賀詞交歓会がございます。日頃お世話になっている先生方、そして地域の皆さまをはじめとするご来賓を迎えて楽しいひと時となりますので、PTAの皆さまにも是非ご参加頂きたく存じます。

最後に3年生はいよいよ高校受験に向けて、これから大事な時期になると思います。この年末年始も、皆さまが健康で、晴れやかに新年を迎えられるよう心から念願します。

明年も引き続きお世話になりますが、どうぞよろしく申し上げます。

佐藤校長先生より

平成30年の師走を迎え、一番長い2学期もあと数日となりました。この2学期で各学年の生徒たちが、それぞれに成長を遂げています。

3年生は進路に向けて一人一人が全力で取り組んでおり、現在、毎日校長の私と面接練習をしています。2年生も3年生からバトンを引き継ぎ、委員会活動でリーダーシップをとり、頑張っています。御成門小学校との合同落ち葉清掃や12月10日に港区議会棟で行われた「子どもサミット」でも、港区立小中学校を代表して御成門中学校の2年生が議長を務め、話し合いをリードすることができました。1年生も御成門中生として板につき、総合的な学習の時間では、将来の進路や職業に向けたキャリア教育に取り組んでいます。

12月に入り、寒くなってきましたが、保健体育では、柔道、持久走・マラソンと寒さに負けず、声をかけながら元気に取り組む全校生徒の姿があります。また、日本の伝統文化を学ぶ機会として、落語、能、狂言、津軽三味線、邦楽囃子など体験的に学習してきました。また、社会科で取り組んでいる税の教育が認められて、先日、租税教育推進優良校として学校表彰を受けることもできました。2学期に充実した教育活動が実ることができましたのも、PTAの実行委員会、各員会、学年委員の皆様、保護者・地域のご協力・ご支援のおかげと感謝しております。半月後には、新年を迎えますが、良い年をお迎えいただき、来年も変わらぬご理解・ご協力をお願いいたします。

【学校より】

●12月は三味線・笛で邦楽教室・落語教室を開き、日本の伝統文化を体験的に学習しました。津軽三味線の腹に染渡る音、囃子太鼓の軽妙で躍動感ある演奏に思わず体が一緒に動いている生徒もいました。また、落語では、扇子と手ぬぐいが、本や箸になった